

全國町村長會

宣言書 (一)

伏見町長(寄)

今や昭和新政の初めに在り、大に人心を新にし庶政皇張の途を講ずべき秋に際す、熟々我帝國の情勢に鑑み、外は世界の大勢將に西漸し來りて帝國の環境漸々滋繁ならんとするものあり、内は産業振はす人心泰微し國家的理想を解するもの尠く、征利の徒獨り横行し道心甚微なり、誰か愛なからんや、凡そ國家の興隆するを基礎地方に在り、地方發達して國家振興せざる

を妨げたるの嫌なしとせず、須く相當改革を加ふべきは勿論、進んで確固たる財源を地方に附與するの大策を樹立せざるべからず。

郡役所の廢止に繁忙なる監督制度を簡易にして、自治權限の擴張を圖り政務を簡捷ならしめんとすを期せり、然るに今や廢止後殆んど幾年ならずして政務却つて繁多を加へ簡捷の實見るべきなし、加之軍事行政の如きは、中間監督制度省略の精神を閉却して徒らに行政の末技に拘泥し、新に警察警長をして指揮監督權力を行使せしめんとす、凡

毎週土曜日デー

(午後三時ヨリ：午後十時まで)

品一十錢

カフエータヒラ

平町一丁目(電話六二〇番)

もの古來未だ嘗て有らざるなり、此の秋に在り、我等幸にして職に地方行政の要路に在り、將に大に奮起して献芹の誠を效し、以て聖恩に奉答する所莫かるべからず、茲に全國同僚多數の會同を機とし、地方振興の爲めに時弊匡救ヲ講ずるに當り、乃ち所信を闡明し以て訴ふる所あり、之を地方自治團體の事業計劃として日進日新の大勢に順應せしむるは、寔に今日の急務なりとす、然れども其財源乏しきを感ずるの痛切なものは刻下の状態なり、地方税制の改正は偶々此の機運に對し面目を新にしたる感なきにあらざれども、不幸にして却り其の運用

尋常小學六年修業若クハ高等二學年修業程度ノ者十五才未滿履歴書本人持參ノ事

平町四丁目十五番

電話二一八番

久しき官民の思想を累せる所深甚なり、今にして其時弊を革めずんば何の時かこれを改むるを得んや。

小店員募集

そ簡捷と常識とは行政事務刷新の要訣なり、我國長く中央集權の政治に慣れ、其因襲の

新治淋薬

其効顯著なるに實驗者は驚く、眞に淋病、消渴の特効新薬なり、悩み苦しむもの直ちに試みよ、必ず救はれん

定價三圓也 重症用拾圓

父瀨谷喜平治儀葬送の際に

遠路の處御會葬被下且御鄭重なる御香奠を辱ふし難有奉深謝候一々拜趨御禮可申上筈の處乍畧儀以紙上御挨拶申上候

昭和二年四月二十九日

阿部石炭商店

ステキに良い石炭とコークス

ステキに安い石炭とコークス

ステキに理想的な石炭とコークス

物は試し是非一俵御使ひ下さい。如何に廣告よりも實物が優れて居るか分かりませうから……

電話二三三七番

平驛前

山崎合名會社

福島縣平町

電話(營業部専用)一〇

振替東京一九七五五番

上野車坂四三

東京支店

電話(下谷五七二二番)

振替東京六八三二二番

阿部石炭商店

電話二三三七番

平驛前

父瀨谷喜平治儀葬送の際に

遠路の處御會葬被下且御鄭重なる御香奠を辱ふし難有奉深謝候一々拜趨御禮可申上筈の處乍畧儀以紙上御挨拶申上候

昭和二年四月二十九日

阿部石炭商店

電話二三三七番

平驛前

せせのふく

治淋薬

其効顯著なるに實驗者は驚く、眞に淋病、消渴の特効新薬なり、悩み苦しむもの直ちに試みよ、必ず救はれん

定價三圓也 重症用拾圓

代理 山野邊藥局

平町五丁目角

印刷物は 加納活版所

油と味の 合

東京支店

電話(下谷五七二二番)

振替東京六八三二二番

山崎合名會社

電話(營業部専用)一〇

振替東京一九七五五番

上野車坂四三

福島縣平町

電話(營業部専用)一〇

振替東京一九七五五番

眼。鼻。舌の喜ぶ 一の井の洋食

特に注意致して居ります—是非御試食下さい。

國際料理研究所特派講師 杉林太美雄

平町病醫院 案内

内科、外科、小兒科

藤沼醫院

電話五七七番

平町細路町

赤心堂病院

田町電話四七五

外科一般、婦人科

耳鼻咽喉科

日本醫學士 高橋 貢

田町電話四七五

平町紺屋町

吉田眼科醫院

電話六八番

大和田醫院

耳鼻咽喉科

電話一七〇番

平町南町

産科婦人科

二月一 診療開始

産婦人科部長

醫學士 野秋善直

城共濟病院

看護婦至急募集す

原齒科醫院

中町土橋通り

電話三一三番

磐城病院

平町田町本通り

電話一四四番

内科、外科、婦人科

小兒科、花柳病科

高久病院

院長 高久 忠

平町電話一三五

内科、外科、耳鼻咽喉科、花柳病科